



「普通にお買い物ができる」 をともに創る。

近隣の店舗と店員さんが協力してくれる仕組みを整えることで、
お金の計算が困難な方でも、お買い物ができる環境を広げています。

3



現在は、スーパーと同じ仕組みを使って、
お金の計算ができなくてもいいお店を拡大中！
環境を変えることは時に困難で、ケースによっては数年かかることもあるけれど、
それでも挑戦する価値があると、今回の件で実感できた。

8 Aさんの成功を機に新たなアクションへ。

おかえり! 買えた?

買えた!

7 Aさんの買い物大成功!



2



1 レジでお財布を店員さんに渡せば大丈夫。
必要なお金をとってくれるから。
2 もしお金が足りなかったら、カゴの中のお菓子を
一つ戻すようにしてね。

5 Aさんに、買い物の仕方を説明。

わかった!

Aさんが買い物できるように
ご協力いただけませんか。

わかりました。
試してみましょう!

4 「Aさんが買い物できる環境づくり」の交渉。



1



Aさんは計算できなくてもいい!
スーパーの対応を変えてもらおう!
障害は人と環境の相互作用と気づく!

3 1冊の本『ICF国際生活機能分類—国際障害分類改定版』と出会い、新しい解決策がひらめく。

どう説明すればいいんだ...

もうやりたくない!!

2 何度やってもうまくいかず、速水さんは途方にくれる。

100円は10円が10個、50円は10円
が5個、10個から5個をひくと?

1 Aさんに計算を教える日々。



スーパーで買い物をするためにはお金の計算が必須だ!
速水さんはそう思い込み、Aさんに計算を教えたのですが...

社会福祉法人佛子園 B's行善寺 代表
介護福祉士
速水 健二 さん
介護職勤務年数...11年

スポーツ用品店に勤めながら高齢者の方々と接する中
で、時代の流れと共に高齢者福祉の必要性を感じ、
2007年に社会福祉法人佛子園へ入職。「色々な人同士
がごちゃまぜになって、介護する・されるという関係を
超えて、いい関係になれるようにコーディネートすること」
を日々行っている。



ダウン症
少年A さん

ダウン症の症状の一つとして、知的な発達に遅れ
が見られ、計算が苦手。普段は、気さくな性格で
施設内でも色々な人と触れ合っていた。



スーパーの店員
B さん

B's行善寺から徒歩10分ほどに
あるスーパー。地域の人が日常
的に使っており、店員さんと
地域の人とのつながりが強い。
これまでAさんは、B's行善寺の
職員と一緒にこのスーパーによく
出かけており、Aさん自身も
「スーパーに行きたい」と頻りに
口にしていた。

B's行善寺

地域のサポート

地域と一緒に「誰もが買える」環境づくりに取り組む。

Aさんが買い物できるようにスーパーの対応を変えてもらう。

Aさんが買い物できるようにお金の計算を教える。

社会福祉法人佛子園 B's行善寺

石川県 白山市

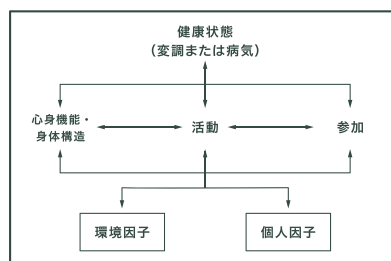
石川県白山市にある地域コミュニティ施設。徒歩圏
内の周辺地域を対象にしたタウン型の生業活躍の
まちを目指し、障がいを持った方も健常な地域住
民の方々もだれもが等しく利用できる、分け隔ての
ない地域の駆け込み寺の役割を果たそうという
もの。施設内には、高齢者デイサービスや障がい者
生活介護に加え、保育園、整形外科、リハビリテー
ション、天然温泉、食事処、ウェルネス、フラワー
ショップなどが併設され、様々な人びとが「ごちゃ
まぜ」に集まり、交流できる場所となっている。

ICF国際生活機能分類—国際障害分類改定版

人間の生活機能と障害の分類法として、2001年に世界保健機関(WHO)総会において
採択された考え方。人の健康状態は、生活機能と環境因子・個人因子の背景の相互作用
からなると述べている。この本から速水さんは、障害は当事者自身の問題ではなく環境が
原因だということに気づき、計算をしなくてもよい買い物の方法を思いついたそう。



図1 ICFの構成要素間の相互作用



出典：中央法規出版(2002)『ICF国際生活機能分類—国際障害分類改定版』